

月刊



平成24年11月1日発行 通巻202号  
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可  
 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会  
 〒520-0801  
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館 3F  
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

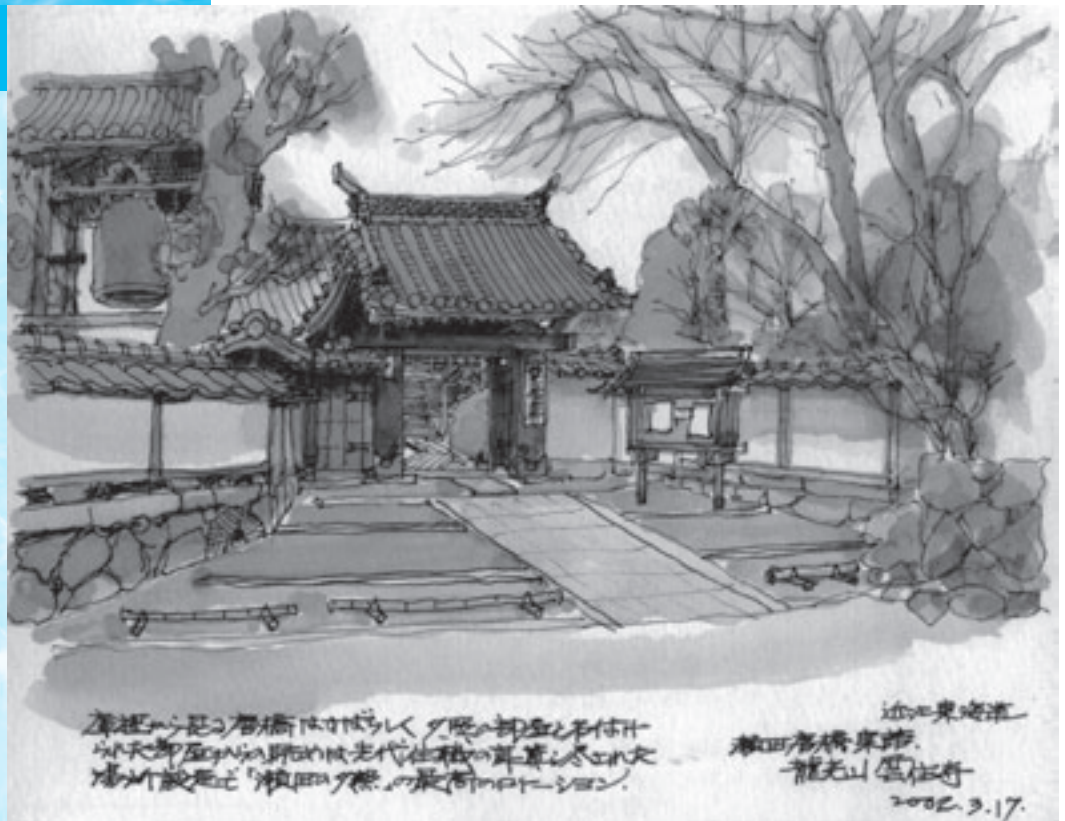
公益社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : [shiga-sa@mx.bw.dream.jp](mailto:shiga-sa@mx.bw.dream.jp)

湖国が滋る・水と緑の街づくり

## CONTENTS

- ・ 栄誉に輝く受章報告…………… 2
- ・ 地域貢献活動センター委員会  
活動の報告
- ・ 建築関係五団体合同年賀会のお  
お知らせ…………… 3
- ・ フォトコン作品募集…………… 4
- ・ 平成24年度、第3期、第4期  
一級、二級、木造建築士  
定期講習のおしらせ…………… 5
- ・ 第55回建築士会全国大会  
「いばらき大会」報告
- ・ 古民家再生ワークショップ報告… 6
- ・ 女性委員会 DoシリーズNo63  
「自然エネルギーによるまちづくり」  
見学研修旅行…………… 7
- ・ 継続能力開発委員会 11月1日以降の  
CPD認定プログラム情報
- ・ 地区だより…………… 8  
湖北地区
- ・ 11月の暦
- ・ 足のむくま 近江再発見 第2回



## 龍光山 雲住寺（浄土宗）

蒲生高秀公の菩提を弔うため応永15年(1408)10月建立。開山時は天台宗で現在は浄土宗。  
 高秀公は民話「三上山のムカデ退治」で有名な藤原秀郷公(通称:俵藤太)の十四代目  
 子孫にあたる。秀郷公は平安中期に実在した武将で、平将門討伐による功績から下野守(栃  
 木県の長官)になり、さらに武蔵守の役も兼任するようになり従四位下へと進んだ。境内に  
 はこの民話に出てくるムカデを供養した「百足供養堂」があり、また、寺にはムカデ退治の  
 縁起を刻んだ版木、さらに藤太ゆかりの太刀の鏝(つば)や、蕪矢(かぶらや)、鎗鉾先、  
 近江八景の版木などが残されている。

## 栄 誉 に 輝 く 受 章 報 告

### 伊藤光男本会副会長が黄綬褒章受章



このたび、本会副会長の伊藤光男氏が、永く地域の振興と街づくりに活躍されたことの功績により黄綬褒章を受章されました。

伊藤氏は(株)材光工務店代表取締役として建設業界の発展に尽力されると共に、本会においても副会長として永くリーダーシップを発揮されてこられました。

また、自ら活動を通して「建築士の職能」を社会に示される等、我々建築士の範となるご活躍は滋賀県建築士会の誇りでもあります。

今後ますますのご活躍を祈念すると共に、後輩建築士へのご指導をお願いいたします。

### 矢場義章湖東地区委員長が平成24年度建設事業功労滋賀県知事表彰受賞



このたび、平成24年度建設事業功労滋賀県知事賞を本会理事、湖東地区委員長の矢場義章氏が受賞されました。氏は建築技術者として建築設計に37年に亘り従事されると共に、本会に昭和58年に入会、理事を歴任（4期7年6カ月現在に至る）され、平成20年からは渉外事業委員会委員長として法定講習、建築士試験の適正な運営に活躍される等、建築士会の発展に功績をあげられて今回の滋賀県知事表彰受賞となりました。

今後ますますのご活躍をご期待申し上げます。



### 河島明美本会常務理事が連合会長表彰受賞



平成24年度日本建築士会連合会長表彰を本会常務理事河島明美氏が受賞されました。

氏は平成7年より本会理事を6期12年務められ、現在常務理事として本会発展のためご活躍されておられます。氏はフジタ工業(株)大阪支店勤務の後、県内建設会社設計部勤務を経て平成6年建築士事務所を開設、今日まで女性建築士の感性を生かし、県民の快適な生活・住環境づくりに多大なる貢献をされると共に、今日まで女性建築士として各方面で活躍されました。

本年、氏のこれまでの活躍が認められ連合会長表彰受賞となりました。

今後も滋賀県女性建築士のリーダーとして更なるご活躍をご期待申し上げます。

## 地 域 貢 献 活 動 セ ン タ ー 委 員 会 活 動 の 報 告

滋賀県地域貢献活動センター委員会 委員長 大角 道雄

平成24年度募集のあった地域貢献活動の事業ですが、審議、ヒアリングの結果、9月26日 下記の四団体を認定事業と致しました。

単位：円

	事業費	助成金決定額
①日野まちなみ保全会	222,500	111,250
②特定非営利活動法人 大津祭曳山連盟	650,000	300,000
③海津・西浜・知内地域文化的景観まちづくり協議会	200,000	100,000
④湖北古民家再生ネットワーク	650,000	300,000



## 建築関係五団体合同年賀会のお知らせ

例年恒例となっております、《平成25年 新春の集い》を建築関係団体と合同で開催いたします、今回は当会が担当です。ぜひご出席くださいますようお願い申し上げます。



●開催日：平成25年1月11日(金)

●場所：大津プリンスホテル  
コンベンションホール「淡海」

大津市におの浜4-7-7

TEL. 077-521-1111

●受付：15:30～

●年賀会：16:00～

●会費：5,000円

●交通手段：大津駅前よりホテルのバスをご用意しております。ご利用下さい。

大津駅日本生命ビル（琵琶湖側へ50m先）発

①15:10 ②15:30（シャトル便）③15:40

●申込方法：同封のはがきをご出席していただけるかたのみご投函下さい。

一事務所もしくは一事業所から何名ご出席していただいてもかまいませんが、必ずご出席くださいます方全員のお名前をご記入下さい。

●申込締切：平成24年12月21日(金)

●共催：(公社) 滋賀県建築士会  
(一社) 滋賀県建築士事務所協会  
(一社) 滋賀県建築設計家協会  
(社) 日本建築家協会近畿支部滋賀地域会  
滋賀県建築設計監理事業協同組合



# フォトコン作品募集

(公社) 滋賀県建築士会では、フォトコンテストを開催いたします。  
 会員のみなさまの自慢の作品をお待ちしております。



2012年大賞  
 「日のあたる場所」

**作品のテーマ** 「フリー」(風景・建物などテーマは問いません)  
 「祭り」

**応募資格** 特に制限は致しません。但し、作品は自作に限ります。

**応募作品** 4つ切(カラー・モノクロ)、ワイドタイプ可、作品は未発表のものに限ります。  
 また撮影時期、応募点数は問いません。  
 (今回に限り、電子データによる応募も受け付けます。ただし、その場合は印刷等すべてお任せとなります。応募点数は1点のみです。)

**表彰** \*大賞賞金1万円 \*入選賞金5千円

**募集期間** 平成24年11月~12月

**審査** イオンモール草津にて展示し、一般の人の投票によります。



**発表** 平成25年5月ごろに、機関誌「家」及び滋賀県建築士会ホームページにて発表  
 (<http://www.kentikushikai.jp/>)

**応募方法** 下記応募票に必要事項をご記入していただき、作品の裏面に糊付けの上、(公社) 滋賀県建築士会事務局までご持参いただくか、郵送にてお送りください。(必要事項を記入したメールによる応募も受け付けます。)

**送り先** 〒520-0801 大津市におの浜1-1-18 建設会館3階  
 (公社) 滋賀県建築士会「フォトコン係」 TEL. 077-522-1615

- 応募細則**
1. 入選作品の著作権は、主催者に帰属します。選外作品であっても使用することがあります。肖像権などについては、応募者の責任に於いて了解が得られているものとします。
  2. 応募作品は返却いたしません。ただし、返却希望者は郵便切手(500円分)を同封頂ければ返却いたします。
  3. 応募票に記載された個人情報は、当コンテスト以外には使用いたしません。
  4. 応募は会員・一般とさせていただきます。

**主催団体** 公益社団法人滋賀県建築士会

公益社団法人滋賀県建築士会2013年フォトコンテスト応募票			
作品名		テーマ	
コメント			
応募者氏名		撮影場所	
会員氏名		撮影年	
住所	〒	連絡先TEL	

## 平成24年度、第3期、第4期 一級、二級、木造建築士 定期講習のお知らせ

平成20年11月28日に施行された新建築士法の規定により、建築士事務所に所属する一級建築士、二級建築士又は木造建築士の方は、3年毎に国土交通大臣の登録を受けた登録講習機関が行う、一級建築士定期講習、二級建築士定期講習又は木造建築士定期講習を受ける事が義務付けられています。

(なお、施行日以降に建築士試験に合格した方で建築士事務所に所属した建築士の方は、その合格日の属する年度の翌年度の開始の日から起算して3年以内に建築士定期講習を受講すればよいこととなります。)

登録講習機関 財団法人建築技術教育普及センターの講習会を担当する公益社団法人滋賀県建築士会の平成24年度第3期、第4期の建築士定期講習の日程をお知らせさせていただきます。

### 【講習日・講習会場について】

平成24年度 第3期	平成24年度 第4期
講習日：12月5日(水)	講習日：2月17日(日)
講習会場：ピアザ淡海	講習会場：ピバシティー彦根
受付期間：平成24年9月3日～11月30日まで	受付期間：平成24年11月1日～平成25年1月31日まで

(但し両会場とも定員になり次第受付期間中であっても〆切ります。)

受講申込関係書類の配布・申込みにつきましては、

公益社団法人 滋賀県建築士会 〒520-0801 大津市におの浜1-1-18 滋賀県建設会館3階  
TEL 077-522-1615

にお問合せ下さい。

受講手数料 (テキスト代含む) **12,900円** (消費税含む)

## 第55回建築士会全国大会「いばらき大会」報告

(公社)日本建築士会連合会の第55回全国大会『常陸国(ひたちのくに):いばらきで語ろう「60年のあゆみ」  
「未来への創造」』に10月19日(金)から20日(土)の日程で参加してきました。前日夜の青年建築士のフォーラムの参加者を含め、合計19名での大会参加となりました。

18日夜に開催された全国建築士フォーラム(青年委員会担当)では『災害から学ぶ建築士の役割～絆から興へ～』をテーマに行われ、活発で様々な意見が出る有意義なものでした。翌19日の大会では、講演や式典のほか、ブース展示のセッション会場もあり、都道府県若しくは支部単位で出展されている多くの建築士の方々と交流を深めることが出来ました。また来年は島根大会となります。ご参加頂きますようお願いいたします。





## 古民家再生ワークショップ報告

青年委員会第一部会では、昨年度からの継続事業『古民家再生ワークショップ』を近江八幡市大房町にて開催しました。本事業はギャラリーを運営されているO様のご好意により始まったプロジェクトで、もともと蔵であった場所を学生たちと共にコミュニティスペースに転用させようというものです。今年度も昨年に引き続き、滋賀県立大学・ポリテクカレッジ滋賀・びわこ学院大学の先生、学生に参加していただき3回行いました。

第4回	平成24年6月30日(土)	体験学習(左官体験)	参加者	53名
第5回	平成24年7月21日(土)	体験学習(左官体験)	参加者	34名

今回は講師に左官職人として日本のみならず世界で活躍中の『江州左官土舟』小林隆男氏と助手の坂本美貴氏をお招きし、竹小舞の組み方や左官ゴテの使い方、壁土の作り方、そしてその塗り方の説明を受け、その後、実際に作業を行いました。4回目は、まず皆でひもの結び方【おとこ結び】を体験しました。その後、1. 麻紐を結わえる、2. 竹を割き、竹小舞を組む、3. 塗壁用の土を練るという作業を3グループに分かれて行いました。一部の壁では竹小舞壁を組み上げ、その壁に土を塗り付ける事ができました。



5回目は前回に引き続き、竹小舞を組む、土を塗る体験をしました。まず柱や梁の掃除をし、そして小林氏から日本各地の土で出来た土だんごや、世界各地の左官建築の本を見せて頂きました。また、色々なお話を聞くことで左官に関する造詣を深めることが出来ました。その後、皆で左官体験を行いました。初めて左官をする学生がほとんどでしたが、泥まみれになりながらも皆が真剣に取り組んだこともあり、土壁塗りはほぼ完成することができました。



第6回	平成24年9月29日(土)	体験学習(土間コン体験)	参加者	46名
-----	---------------	--------------	-----	-----

6回目は土間打ち体験を行いました。ワイヤーメッシュの敷込みと結束線での結束、壁の養生した後、コンクリートを一輪車で運び打設するという作業でした。入口が狭いため限られた人数しか中に入れませんでした。貴重な体験ができたと思います。最終日ということで、第1回～第6回までのワークショップのおさらいをしました。また、記念植樹として敷地内にハナミズキを植えさせて頂きました。今後このハナミズキの成長と共に、この場が活気溢れるものになれば、このワークショップに関わった者として大変うれしく思います。



昨年度より合計6回実施したこの事業も初企画ということで、はじめのうちは試行錯誤しながらの開催でしたが回を重ねるごとに充実し、学生との交流もより結びつきが強いものになっていきました。学生だけでなく、我々建築士会青年委員会メンバーにとっても有意義な時間を過ごすことのできる事業になったと思います。

今後どのような形になるかわかりませんが、今回のように学生との協同事業が企画できればと思います。

最後になりましたが、この機会、場所を提供して下さったO様、本当にありがとうございました。

### 古民家再生事業に参加して

今回の事業では、学生共々大変貴重な体験をさせて頂きました。座学の多い学生にとっては、現場での作業や道具等見るもの全てが目新しく、目を輝かせて喜んでいました。学ぶだけでは、なかなか理解できない工程も、百聞は一見にしかずで、良くわかったようです。また、他の大学の学生との交流ができたことも、ずいぶん刺激的だったようです。

今後も形は変わっても、このような交流が続けられればと思っています。

貴重な機会を頂いた関係者の皆様には、改めてお礼を申し上げます。

びわこ学院大学 教授 谷口 浩志



講演を聞くだけじゃわからない…

行って・見て・触れて・その場で話を聞いてみませんか

9月12日「自然エネルギーによるまちづくり」をテーマに、高知県梼原町町長 中越武義氏による講演会が(公社)滋賀県建築士会によって開催されました。

会員・非会員問わず大勢の方が参加され、感銘を受けられた方も多いと思います。

女性委員会では、[雲の上の町 高知県梼原町](#)へ見学研修旅行を企画しました。

もちろん 中越前町長による案内付です。

私たちの身近な資源(水・風・光・木)を利用したまちづくりを、体験学習してみませんか?

■ 見学予定地

- ・梼原町にあるわずか6mの川の落差を利用した「小電力発電」、太陽光発電、風力発電
- ・地熱を利用した「雲の上プール」
- ・木質バイオマス地域循環モデル事業プロジェクト ハウス視察
- ・隈研吾設計「梼原総合庁舎」「雲の上ギャラリー」「まちのえき『ゆすはら』」

■ 決定事項

日 程：平成25年3月2日(土)～3日(日)

行き先：高知県梼原町

募集人員：25名(会員・会員外・男女問わず)

参加費：会員：25,000円 会員外：35,000円(参加人数により多少の増減あり)

※12月号にて参加申込みを受け付けます!

ご興味のある方は随時、公益社団法人 滋賀県建築士会事務局077-522-1615にお問い合わせ下さい。



継続能力開発委員会

11月1日以降のCPD認定プログラム情報

詳細はプロバイダーにお問い合わせください。

地域	日時	認定プログラム名	プロバイダー名	会場	単位
滋賀県	2012年11月7日	総合評価落札方式技術提案書(施工計画書)作成セミナー	一般社団法人 建設情報化協議会	大津商工会議所 コラガ滋賀21 9階 会議室1・2	4
滋賀県	2012年11月17日	あーき塾2012 風景をつくる素材と技シリーズ「庭」	公益社団法人 滋賀県建築士会	朝滋賀県婦人会館 会議室	2
京都府	2012年11月8日	総合評価落札方式技術提案書(施工計画書)作成セミナー	一般社団法人 建設情報化協議会	福知山商工会議所 4階 401	4
京都府	2012年11月10日	電気設備工事・施工計画に関する講習会	社団法人 京都電業協会	きらっ都プラザ(京都産業会館) 第3会議室	5
京都府	2012年11月14日	丸のご等取扱い作業従事者教育	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	京都府立福知山高等技術専門学校	4
京都府	2012年11月14日	京都府建設業労働災害防止大会講演並びに特別講演	建設業労働災害防止協会 京都府支部	京都府中丹文化会館ホール	2
京都府	2012年11月15日	職長・安全衛生責任者教育	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	中丹労働者福祉会館	7
京都府	2012年11月16日	職長・安全衛生責任者教育	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	中丹労働者福祉会館	7
京都府	2012年11月16日	職長のためのリスクアセスメント教育	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	中丹労働者福祉会館	6
京都府	2012年11月17日	JIA愛知美術サロン展スケッチ・建築見学旅行	JIA愛知美術サロン	京都府美山町北・茅葺の里	11
京都府	2012年11月17日	平成24年度京都景観エリアマネジメント講座-基礎講座「第2回まちの形成と景観」	特定非営利活動法人 京都景観フォーラム	京都市景観まちづくりセンター(「0」とまち交流館京都)地下1階	3
京都府	2012年11月17日	瓦勉強会	社団法人 京都府建築士会	京都府瓦工事協同組合	3
京都府	2012年11月19日	総合評価落札方式技術提案書(施工計画書)作成セミナー	一般社団法人 建設情報化協議会	京都テルサ 東館2階 視聴覚研修室	4
京都府	2012年11月22日	足場の組立て等作業主任者能力向上教育	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	京建労会館	7
京都府	2012年11月29日	石綿作業主任者技能講習[1日目]	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	京建労会館	6
京都府	2012年11月30日	石綿作業主任者技能講習[2日目]	特定非営利活動法人 京都府建設技能教育センター	京建労会館	5
大阪府	2012年11月6日	総合評価落札方式技術提案書(施工計画書)作成セミナー	一般社団法人 建設情報化協議会	エル・おおさか 6階 606	4
大阪府	2012年11月7日	木耐協 耐震技術認定者講習会	日本木造住宅耐震補強事業者協同組合	グランキューブ大阪	6
大阪府	2012年11月7日	JIAデザイントーク2012(第3回)	社団法人 日本建築家協会近畿支部	大阪市中央公会堂 大会議室	2
大阪府	2012年11月8日	【東西アスファルト事業協同組合主催】2012年東西アス協組建築講演会(大阪)	株式会社 建報社	御堂会館	2
大阪府	2012年11月12日	シンポジウム「福祉施設の環境バリアフリーを考える」	一般社団法人 日本建築学会	大阪社会福祉研修センター	2
大阪府	2012年11月24日	シンポジウム「人の流れと環境のデザイン—弊施設を事例に考える」	一般社団法人 日本建築学会	公益社 千里会館/常翔学園大阪センター	4
大阪府	2012年11月28日	空調調設備に関する実務教育講座(大阪)	社団法人 建築設備技術者協会	エル・大阪	6
大阪府	2012年11月30日	「入門」建築物の防火避難規定の解説 2012」講習会	一般財団法人 日本建築センター	大阪府建築健康会館	4

※他府県の情報は、(公社)滋賀県建築士会のホームページの【建築士会継続能力開発(CPD)制度】からご覧いただけます。

情報広報委員会

地域で頑張る建築士募集中!

月刊「家」では県内各地で活躍する建築士を紹介します。まちづくり、防災、福祉、人づくり等々の各種の活動を通じて社会、地域で頑張っている建築士や、建築士が関わっている市民団体、ボランティア団体などの活動や成果、ゆめ等を月刊「家」の誌面を通じて紹介していきます。現在、委員会では取材を進めております。皆様からの情報をお待ちしております。

【連絡先】(公社)滋賀県建築士会事務局 電話：077-522-1615 FAX：077-523-1602

## 湖北地区

### 平成24年度第1回講習会を開催

湖北地域会では、去る9月28日(金)長浜勤労者総合福祉センター臨湖2階第6会議室に於きまして、「まちづくりから見た建築～五環生活の取り組みを事例として～」と題して、NPO法人五環生活事務局長 近藤紀章先生をお招きし、講習会を開催いたしました。

様々な切り口から、まちづくりを進める五環生活の中でも、中心的存在であります近藤先生から、地域と密着した活動を通じて感じられる充実感や、改めて見直す建築が占めるまちづくりでの重要性や存在感を肌で感じるにより、建築を別な角度から見直すと共に、新しい切り口で見る建築と、建築が作り出す町並みを見ることにより、建築士として新たな使命感を持って日々の仕事に関わるのではないかと感じました。仕事の内容ではなく、その立ち位置、姿勢について改めて考えさせられ、大変充実した講習会となりました。



## 湖北地区

### 平成24年度 親睦交流事業「ゴルフ及び親睦会」を開催

10月3日(水)湖北地域会親睦交流事業を二部構成で開催致しました。

第一部は、ゴルフコンペを名神八日市カントリー倶楽部にて行いました。参加者は例年よりも多く48名、湖南地域会からも8名の方に参加いただき盛況の下、開催を致しました。当日は大変楽しく交流をはかることができました。

第二部では、長浜太閤温泉・浜湖月で18:30より歴代支部長の方から若い会員の方まで総勢61名の参加者で親睦会をおこないました。

また併せて伊藤光男副会長の「黄綬褒章」受章をお祝いする会をもたせていただきました。

親睦会では、ゴルフの成績発表も行いお酒を酌み交わしながら会員の方々と大変盛り上がりしました。

湖南地域会の皆様には遠方よりご参加いただき、お礼を申し上げます。

また伊藤副会長には参加者に対し、お心遣いをいただきありがとうございました。



## 11月の暦

1	木	友引		13	火	友引		23	金	先勝	勤労感謝の日
2	金	先負		14	水	仏滅	情報広報委員会	24	土	友引	
3	土	仏滅	近建女 合同見学会	15	木	大安		25	日	先負	
4	日	大安	家族親睦	16	金	赤口		26	月	仏滅	
5	月	赤口		17	土	先勝	あーき塾	27	火	大安	
6	火	先勝	第二回大原小学校総合学習	18	日	友引		28	水	赤口	
7	水	友引		19	月	先負		29	木	先勝	第四回大原小学校総合学習
8	木	先負	四役会 委員長会議	20	火	仏滅		30	金	友引	
9	金	仏滅		21	水	大安					
10	土	大安									
11	日	赤口		22	木	赤口	建築甲子園審査会 まちづくり委員会 第三回大原小学校総合学習				
12	月	先勝									

### 足のむくまま 近江再発見

### 瀬田の夕照(近江八景:大津市)

雲住寺の茶室(一般には非公開)から座位のまま見える風景。これは茶を立てながら、また室に居ながら近江八景の一つ『瀬田の夕照』を鑑賞できるという粋なもの。浮世絵などの「瀬田の夕照」は構図の関係からか南西側から描いているが、雲住寺のこの室は唐橋から東側に在り、日暮れ時、茜色に染まった唐橋、まさに『瀬田の夕照』を堪能することができる。

